

アイドリング学習(ECUリセット)

■適応車種

オデッセイ(RB1/2) 等 ホンダ車全般

『ECUリセット』は、ECUに記憶された故障コード、フリーズデータをはじめ、クラックパターン学習値をのぞくすべての学習値をクリアします。

ECUがエンジンのアイドリング負荷を学習するためにアイドルコントロールシステムの調整が必要です。

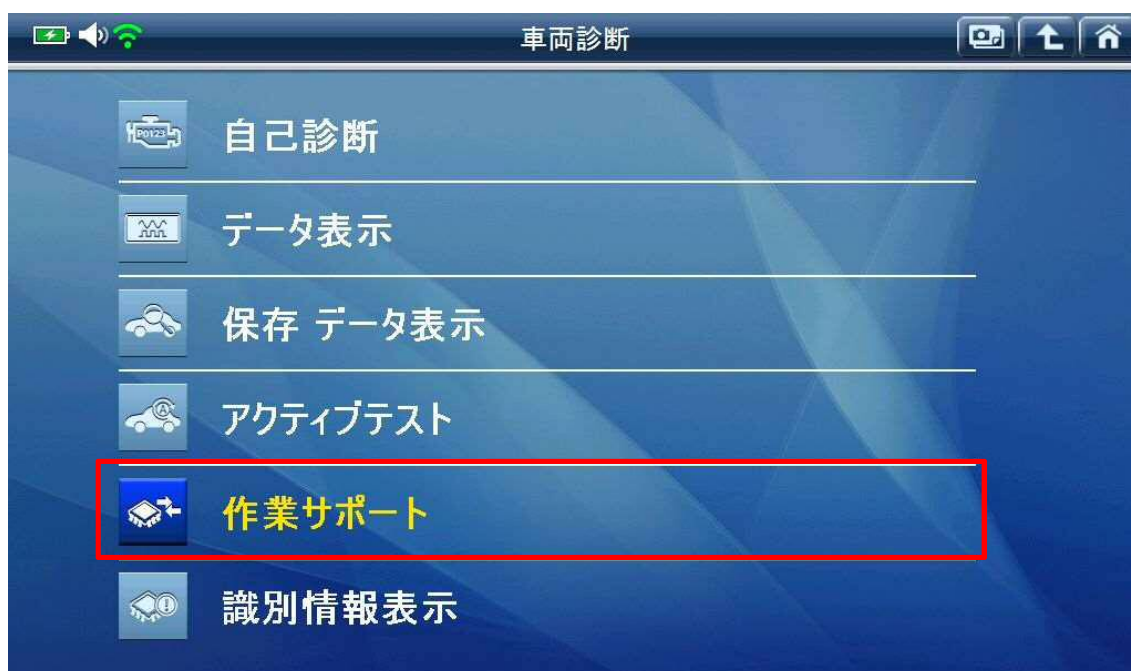
以下のいずれかの作業を行った際にはこの調整を行ってください。

- ・ ECUの交換
- ・ スロットルボディの交換、または洗浄
- ・ ISCVの交換

以下に故障診断機(G-scan)を使用して行う、『ECUリセット』を記載しますので、参考にしてください。

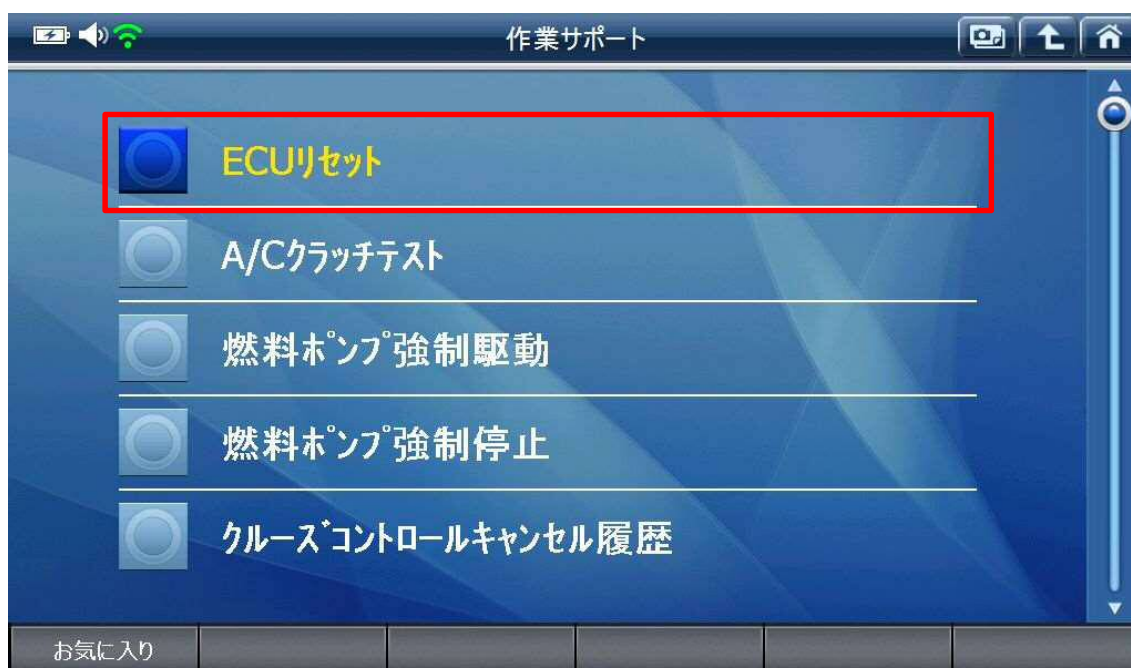
1. IG OFFの状態、G-scanをDLC3コネクタ(OBD16ピン)に接続してください。
2. IG SW ONおよびエンジン停止の状態、G-scanの電源をONにして車種、システムを選択してください。選択するシステムに関しては『エンジン』を選択してください。

3. 診断メニューにおいて、『作業サポート』を選択してください。



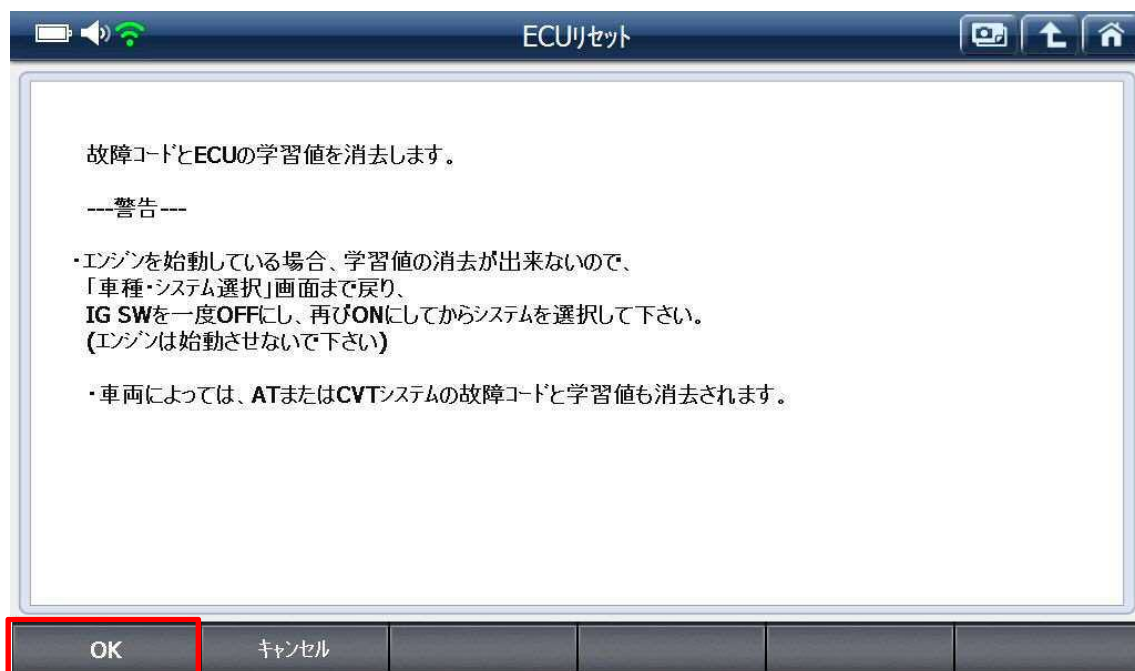
〈図: 作業サポートを選択〉

4. 『ECUリセット』を選択してください。



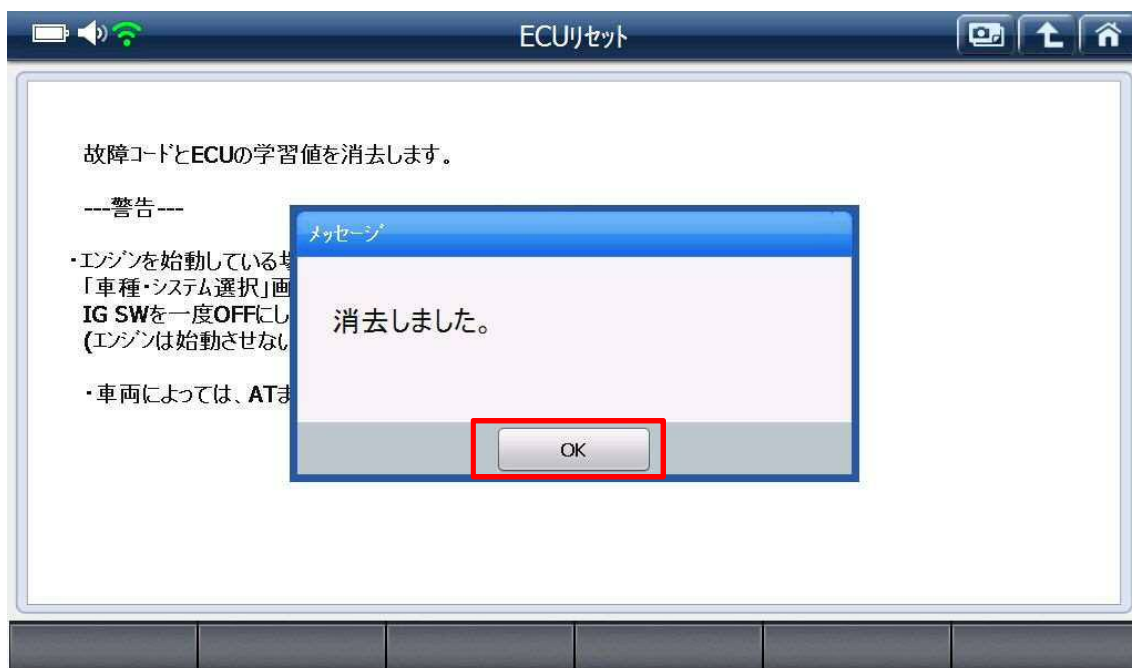
〈図: ECUリセットを選択〉

5. エアコン、オーディオ、ライトなどのすべての電気負荷等を OFF にし、『OK』を選択してください。



〈図: 警告画面〉

6. リセット完了のメッセージが表示されます。『OK』を選択して、『ECU リセット』を終了してください。



〈図: 完了画面〉

7. IG SW ON で 2 秒待ったのち、エンジンをかけて完全暖機(90°C)まで水温をあげてアイドリングで 5 分間放置してください。

その後、無負荷回転数が下記基準値内かどうかご確認ください。

アイドリング回転数(無負荷): 650 ± 50 rpm(N または P レンジ)